

世界のお産の最先端

無痛分娩より楽なお産があるの!?

9月25日(日)

お話し: 14時~16時

予約不要/会場本堂

講師: 島崎 明代さん(「しまざき助産院」院長)

	自宅・その他	助産所	病院・診療所	計
1950年	2,230,681人	12,418人	94,408人	2,337,507人
1960年	801,484人	137,292人	667,265人	1,606,041人
1970年	75,501人	205,265人	1,652,773人	1,933,539人
—	—	—	—	—
2014年	1,617人	7,393人	994,529人	1,003,539人

厚生労働省: 「出生場所別の推移」より



里山にある—しまざき助産院



島崎 明代 Akiyo Shimazaki

【資格】

助産師免許

マタニティー・ヨガインストラクター

アロマセラピー1級

新生児蘇生法専門Aコース認定

詳しくは▶ <http://shimazakijosan.sakura.ne.jp>

表を見ると1950年は圧倒的に「自宅・その他」(=産婆さんに取り上げてもらう)で生まれる人が多かったのに、2014年では「病院・診療所」が圧倒的となります。また、「自宅で死ぬ人」も減少し、今や8割以上が「病院で死ぬ」時代となり、「生まれるのも死ぬのも病院」が当たり前となりました。このたった70年の間に、「生まれる」「死ぬ」ということについてこれだけの大変化があったことを疑問にも思われない方が大半だと思いますが、僧侶としては人々の「死生観」に大きな変化を与えたことは間違いないと考えます。

さて、出産ケアの先進国として注目を浴びているニュージーランドでは助産師と産科医が連携しながら、ローリスク(基礎疾患や合併症がない)の妊産婦のケアは助産師主導、ハイリスクは産科医主導で、9割ぐらいの方が助産師さんに産前から出産・産後まで切れ目のないケアを受けているといえます。

そんなケアを目指して開業している「しまざき助産院」が日本一の里山で知られる川西市黒川地区にあります。今回は院長の島崎明代さんに助産院でどのようなケアが受けられるのかお聞きします。またそのケアを受けた方が「命」についてどのように感じられるようになったかも宗教者としては興味のあるところですよ。(住職:記)

◆参加費無料・予約なし! どなたでも自由に参加OK! 詳しくはお寺までご連絡ください。(平日10時~16時)

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX072-793-0203 mail:vyku11976@nike.eonet.ne.jp

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または

川西市岡本寺

🔍 検索